

県民の皆さま、明けましておめでとうございます。



昨年は、年初から新型コロナウイルス感染症が広がり始め、その対策で一年が暮れてしまいました。新たな年を迎え、県民の皆さまお祈り申し上げます。

県民の皆さまの健康を守る

新型コロナウイルスが猛威を振るう時はなおさらのことですが、県民の皆さまの健康を守ることは県政の最重要課題です。県内の救急医療は充実し、がん治療も高度化してきました。県立の病院整備に努めてきたことが、コロナ対策にも役立っています。

県民の皆さんに、健康で長生きをしていただき、健康寿命日本一の県になることが奈良県の目標です。高齢者の方も子どもさんも、充実した健康生活を送つていただけるよう、医療提供体制の整備充実だけでなく、生活環境全般が健康指向になるよう、県を挙げて全力で取り組んでいます。

健全な社会経済活動の継続

ウイズコロナ時代では、健康な生活に配慮した社会経済活動が必要です。大都市近隣に位置する奈良

県であっても、感染予防に充分な配慮をすれば、健全な社会経済活動を持続することは可能です。

医療・福祉従事者の皆さま、さらに産業活動、観光活動に携わっておられる方々には、「辛抱とご負担をおかけすることになり、誠に申し訳ない限りであります。新型コロナウイルスと経済活動の両立を図るために最前線で頑張っていただいていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

県民の皆さまには、「コロナにうつらない、うつさない」最大限の配慮をしながら、できる限り通常の生活を続けていただきたいと願っています。

「いまなら、キャンペーン」を今年も続けていきますので、これまでご存じなかつた奈良の良いところ、おいしいものを存分に楽しんでいただけたらと思うところです。



「コロナ対策に目を奪われ、先が見通せない気分になりがちですが、奈良のより良き未来のための事業が着々と進んでいます。

昨年4月、奈良市内の県営アール跡地に「コンベンションセンター」が開業し、併設して最高級ホテル「JWマリオット・ホテル奈良」が7月に開業しました。

「コロナ対策に目を奪われ、先が見通せない気分になりがちですが、奈良のより良き未来のための事業が着々と進んでいます。

県民の皆さまにも良い初夢が届きますようお祈り申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。

奈良県知事

荒井 正吾



瑜伽山園地